

大洲市学校給食センター整備運営事業の概要

大洲市では、現在、幼稚園9園、小学校18校、中学校9校に対し、単独調理場1施設と共同調理場3施設から、1日当たり合計4,249食（平成23年5月1日現在）の給食を提供していますが、長浜地域の小学校には、完全給食が実施されていないのが現状です。

また、共同調理場のうち大洲学校給食センター及び肱川学校給食センターは、建築後それぞれ38年、39年が経過しており、施設・設備の老朽化が進んでいるとともに、「学校給食衛生管理基準」に基づくドライ方式の導入や、非汚染作業区域・汚染作業区域の区分によるさらなる衛生管理の向上等を図るため、新たな学校給食施設の整備が求められています。

これら課題の解消とともに、より安全・安心でおいしい学校給食を提供するため、大洲と肱川学校給食センターを統合して、「子どもたちに笑顔を届ける学校給食センター」を平成24年2学期からの供用開始を目指して整備します。

新センターは、民間事業者の資金や経営能力、ノウハウを活用し、公共施設等の設計・建設及び維持管理・運営を行う「PFI手法」により整備・運営を行います。

また、子どもたちに可能な限り、生産者の顔が見える安全・安心で新鮮な地元農産物を使った給食を提供し、地域や農林水産業に親しみを感じてもらおうとともに、「食」の大切さを学んでもらうため、新センターの整備と並行して、「地産地消」を重点的に推進してまいります。



- ◇事業用地 大洲市富士 119 番
- ◇事業期間 設計・建設期間 : 平成 23 年 7 月～平成 24 年 7 月
開業準備期間 : 平成 24 年 8 月
維持管理・運営期間 : 平成 24 年 9 月～平成 39 年 3 月
- ◇施設概要 調理能力 : 1 日当たり最大 4,300 食
食育機能 : 調理見学・試食が可能な施設配置

◇業務分担

| 項目 | 市 | 特別目的会社（SPC） |
|--------|---------------------------|---|
| 整備業務 | — | 施設の設計・建設・工事監理、調理設備・調理備品調達、食器・食缶調達、配送車調達等の業務 |
| 維持管理業務 | — | 日常及び定期的な点検・保守・清掃、警備、修繕等の業務 |
| 運営業務 | 献立作成、食材調達・検収、給食費徴収管理、食数調整 | 調理、食材検収補助、配送・回収、洗浄、残渣・廃棄物処分等の業務及び光熱水費の負担 |

◇特別目的会社（SPC）の概要

事業者として選定された「四電工グループ」が設立した特別目的会社は、次のとおりです。

- ・名称 株式会社大洲給食PFIサービス
- ・所在地 大洲市富士 119 番地
- ・成立年月日 平成 23 年 4 月 14 日
- ・出資者 四電工グループの代表企業及び構成企業
(株)四電工、(株)一宮工務店、(株)クロス・サービス、(株)中央設計)